

議員活動報告

姉妹都市 静岡県西伊豆町における「ふるさと納税」への取り組みを学びました

平成27年12月17日～18日

富士見町議会は昨年12月17、18日の両日、姉妹都市の静岡県西伊豆町を訪問し、同町議会との友好を深めました。議員交流会では、「ふるさと納税」の説明を受けました。西伊豆町は昨年度から飛躍的に納税額を増やしています。

西伊豆町の人口は、2005年4月に旧西伊豆町と旧賀茂村が合併した当時、約1万1000人でしたが、年々減少し、現在は約8600人。年間の出生数は、合併当時年間100人以上だったのが昨年度は12人に激減しました。

このため、歳入増と、地域産業の活性化、雇用の増加を図り、人口減を食い止めようと、ふるさと納税制度の活用に取り組んでいます。14年3月、庁内にプロジェクトチームを発足。それまでは年間に6～17件、納税金額は260万～570万円の実績

だったのが、

2014年度は2万件を超え、納税額は約3億7800万円に急増しました。

町職員は「改めて地域の良さを見直すきっかけになった」と振り返り、「本当に大切なものは海や山の自然の恵み。原点に戻ることの大事さに気付いた」とふるさとへの愛着が深まったことを強調していました。富士見町にとって有意義な交流会となりました。今後の議会活動に役立てていきたいと思いをします。

(川合弘人)



西伊豆町議会との交流会で「ふるさと納税」についての話を聞く富士見町議会議員＝西伊豆町役場



西伊豆町のふるさと納税に対する返礼品パンフレット

西伊豆町議会議員との交流 平成28年4月2日～3日

静岡県西伊豆町議会は4月2、3日の両日、2016年度議員交流として、富士見町を訪れ、諏訪大社御柱祭の山出しを茅野市内で体験しました。

議長ら議員10人と議会事務局2人、職員1人の13人が来町しました。

初日は、境・本郷・落合が担当する本宮三の曳行に参加。2日目は本宮三の木落としを体験しました。議員の皆さんは「富士見町の氏子の皆さんと一緒に手綱を持ち、御柱を曳くことができ、感動しました」と興奮気味に話していました。

2日夜は八ヶ岳フレンドリーふじみで、富士見町議会との交流会も開きました。



本宮三の御柱と西伊豆町議会の議員の皆さん